



認定NPO法人環境ネットワーク埼玉通信



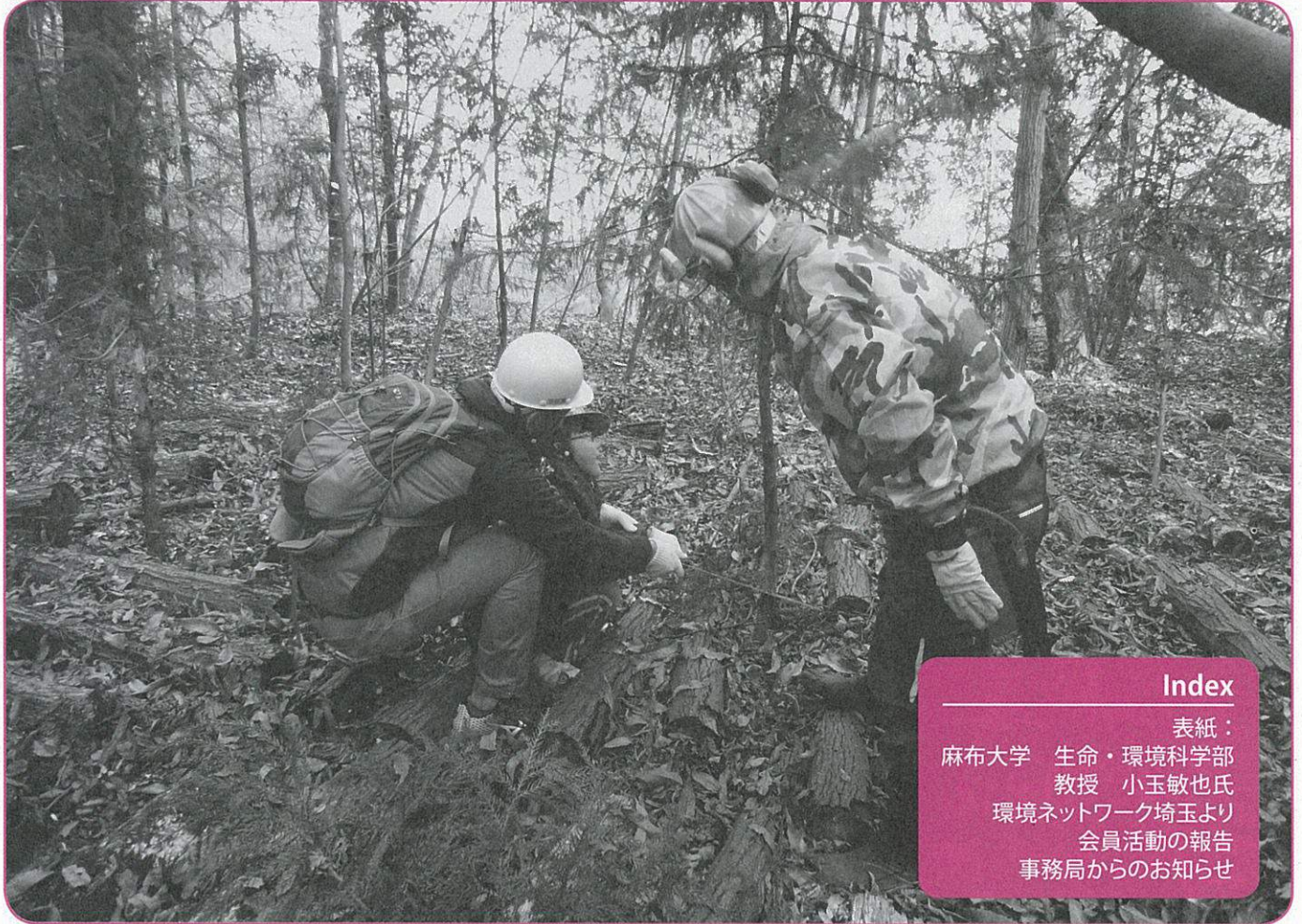
# E・N・S通信

No.18



埼玉県地球温暖化防止活動推進センター

Saitama Center for Climate Change Actions



## Index

表紙：  
麻布大学 生命・環境科学部  
教授 小玉敏也氏  
環境ネットワーク埼玉より  
会員活動の報告  
事務局からのお知らせ



## ESD (持続可能な開発のための教育)の発展に向けて 麻布大学 生命・環境科学部教授 小玉敏也

「ESD」とは、未来に向けて持続可能な社会を構築するための教育のことです。従来の環境教育は、自然保護、エネルギー、ライフスタイル等の課題に特化して取り組まれてきた傾向があります。しかし、ESDはグローバルな諸課題(環境、開発、人権、平和、健康等)を対象とし、地域で多様な主体と協働しつつ解決していく幅広い教育です。

2002年の第52回国連総会において、2005～2014年までを国連「ESDの10年」として世界各国が取り組むことが決議され、日本は学校教育・社会教育を中心に全国各地で多彩な実践を産み出してきました。また本年度、岡山と名古屋で世界会議が開催され、世界各国から多数の関係者が集まり、世界の持続可能性について議論しました。残念ながら、埼玉ではほとんど話題にのぼらず、この分野で大きな後れを取っています。岡山市、金沢市、多摩市、仙台市等では、全市的規模でESDに取り組んでおり高く評価されています。

埼玉県は、豊かな自然に恵まれている一方で、各地域において様々な課題に直面しています。ぜひ、ひとつでも多くの自治体、学校、民間団体が、ESDに関心を持ち取り組まれることを期待しています。





# 環境ネットワーク埼玉より

## 10周年記念式典(開催報告)

当団体は今年度で10周年を迎えました。それを記念し、9月28日、大宮法科大学院大学の講堂にて10周年記念式典を開催しました。普段お世話になっている関係者や会員の皆様、地球温暖化防止活動推進員の方々など150人以上の方に集まいただきました。埼玉県環境部長半田順春様、環境省関東地方環境事務所長の上杉哲郎様、一般社団法人地球温暖化防止全国ネット代表の長谷川公一様にご挨拶をいただいた後、長年当団体を支えてくださり惜しみない力を注いでくださった方に感謝状を贈呈しました。セレモニーの後には、元環境大臣政務官の牧原秀樹様より、「世界の温暖化事情と日本の役割」というテーマで講演をいただき、世界の温暖化対策や日本の対応などを具体的にご紹介いただきました。式典終了後の交流会では、70名以上の方に参加いただき、会場に人が溢れんばかりで大いに盛り上がりました。また来賓として、埼玉県環境科学国際センター総長の坂本和彦様や元総長の須藤隆一様も駆けつけてくださいました。



長いようでアツという間の10年だったような気がします。振り返ってみると、社会は低炭素化に近づけたのでしょうか。これからの10年、社会の状況は予測が難しい時代となってきますが、誰もが安心できる住みやすい環境を目指し、さらにステップアップし活動を推進していきたいと思えます。皆様応援よろしくお祈りします。



## 本庄市「スマートライフ省エネのすすめ」プロジェクト(報告)

埼玉県エコタウンである本庄市において、市民の省エネ創エネへの意識向上を目的に、本庄市経済環境部エコタウン推進室や地域の環境活動リーダー等と共に普及啓発活動を展開しました。

地域のイベント(第29回児玉商工まつり、第8回ほんじょう公園まつり)への出展、アピタ本庄店協力のもと店内特設ブースを設けた「省エネ創エネキャンペーン」では、手回し発電機やペットボトル風力発電、ソーラーパネル等を用いた子どもにも楽しみながら理解できる体験型啓発活動や、「埼玉県WEB版家庭エコ診断」等を活用して省エネのアドバイス等を行いました。また、セミナーを市内2箇所で開催し、専門家講師から省エネへの具体的な取り組みのアドバイスをいただき、スマートライフを実践するためのきっかけづくりを行いました。





## 都市と森をつなぐ再生可能エネルギー協議会と秩父での活動(報告)

都市と森をつなぐ再生可能エネルギー協議会は、環境省「地域主導型再生可能エネルギー事業化検討事業」の一環で3年前に組織化しました。環境省事業は本年度で終わりとなりますが、次年度から名称を「都市と森をつなぐ環境事業推進協議会」(仮称)に変更し存続することとなりました。

協議会では、分散型エネルギーが、市民主導でどのように導入できるか検討を行ってきました。荒川は県内の都市と森をつないでおり、上流の森が健康であれば、都市部は美味しいお水やきれいな空気などの恩恵に与ることができます。森を健康にするためには適宜人の手を入れ保全していくことが重要です。そのためには森の間伐が必要であり、切られた間伐材の使い道として森林バイオマス、特に薪の利用が挙げられます。



今年度は、秩父市吉田の(株)龍勢の町よしだにご協力をいただき、山逢の里キャンプ場に隣接する山林を地権者と協定を結び、山の整備を行うことになりました。林野庁の補助金もいただき、3年をかけて森林整備を行います。



特に今年度は、連続講座や森の整備を行うための技術講座「森のGoodJobプロジェクト」を開催し、森林地域だけでなくさいたま市の企業の方にも受講いただきました。また、さいたま市在住の親子を対象に森の作業体験イベントを開催しました。多くの方に応募いただき、合計80名ほどの親子が森に行って間伐や薪割り体験を経験しました。

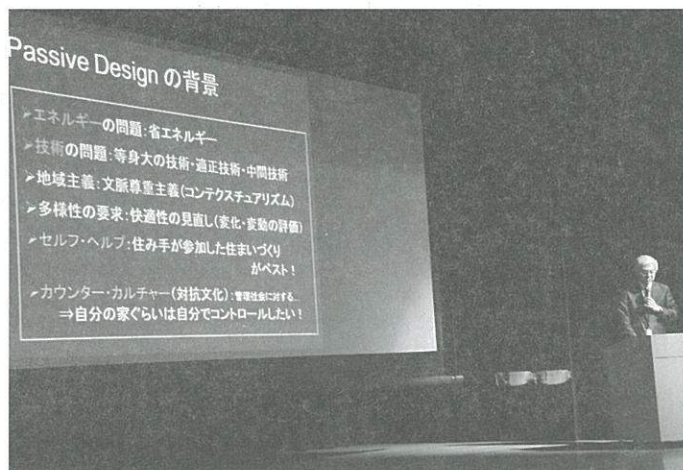
このように今後も都市住民が森を訪れることによって、森の働きや森の整備への理解を深め、都市と森が一緒になって源流域の森林保全を進めるための活動を支援していきたいと思っております。また協定を結んだ山林の整備を進めていきますが、都会の企業のCSRの場として活用していただけるよう働きかけていきたいと思っています。どうか皆様、森のGoodJobプロジェクトにご参加ください。



## 第5回低炭素まちづくりフォーラムin埼玉～つながろう 広がろう エコの環～(開催報告)

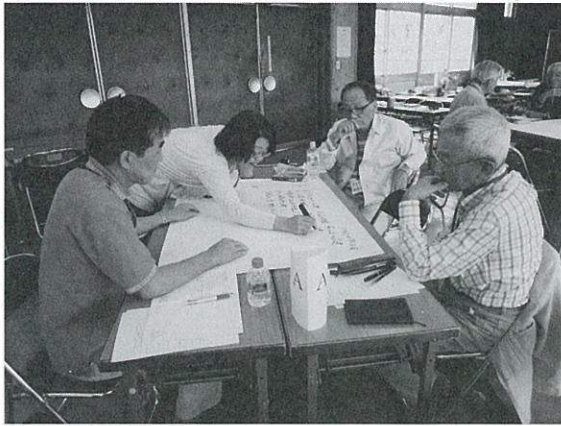
5回目を迎えた今年度は、日本工業大学と共催して緑豊かな宮代町で行いました(11月15日)。

日本工業大学はエコ大学ランキング(私立大学部門)で2年連続1位を獲得しており、環境への取り組みが熱心です。基調講演では同大学教務部長の成田健一教授から「涼しさを感じる街づくり～Passive Urban Design～」をテーマに講演いただき、午後は分科会(エコ住宅・環境教育・ごみ問題・身近なエネルギー・里山と生きもの保全)を開催し、ワークショップやパネルディスカッション等を行いました。また、今年度は、特に見学会として、大学の環境への取り組み等を見て回る「エコキャンパスコース」と、宮代町の豊かな自然を見て回る「新しい村コース」の2コースを組み込みました。多くの方に参加いただき、熱い議論が交わされました。





## 埼玉県地球温暖化防止活動推進員研修会(報告)



今年度は、8～9月にワークショップ形式の地域研修会と12月に講義形式の全体研修会を行いました。

地域研修会は、春日部、さいたま、川越の3地域で開催しました。『効果的な普及啓発方法は?』をテーマとし、グループ毎に自分たちのこれまでの活動をチェックしながら、活動実態に即した効果的な啓発手法を考えました。また、全体研修会では、秋にIPCC第5次評価報告が発表されたことを受けて、茨城大学の増富祐司氏に県内での温暖化の影響や、今後の対策のポイントとなる“緩和策”と“適応策”について詳細に解説いただきました。また、それらの情報を発信する際の“伝え方”のポイントや体験ツールの活用について紹介も行いました。

今後も、推進員の皆さんと一緒に地球温暖化防止に向けた取り組みをすすめていきたいと思います。

## 事業所向け省エネ診断(報告)

(埼玉県「省エネナビゲーター事業」/環境省「小規模事業所向け省エネ診断」)

今年度も事業所向け省エネ診断事業を行いました。

埼玉県「省エネナビゲーター事業(対象:年間エネルギー使用量15kL～1500kLの事業所)」は、当団体が事務局を担当し4年目となりました。診断件数は目標数を超え77件でした。

一方、環境省の補助事業を活用した「小規模事業所向け省エネ診断」も3年目を迎えました。年間エネルギー使用量15kL未満の事業所を対象に省エネ診断を実施していますが、今年度は特に商店会全体の省エネへの取り組みを支援し、例えば、商店会の中で、事業者向けとお客様向けの省エネ相談会等を実施しました。また、今年度は、計測機器を用いた電気の使用状況の見える化やCO2削減効果の測定等にも取り組みました。

省エネは、CO2削減以外にコスト削減にもつながります。今後も多くの事業所に利用してもらいたいと思います。



## 家庭エコ診断制度・うちエコ診断(報告) 首都圏ネットうちエコ診断実施事務局

今年度から環境省事業として新たに「家庭エコ診断制度」がスタートしました。当団体は、埼玉県、千葉県、東京都を範囲とする「首都圏ネットうちエコ診断実施事務局」となり、「うちエコ診断」を実施しました。診断を行う「うちエコ診断士」には、埼玉、東京、千葉、群馬から現在34名が登録していただいています。

今年度は、生活協同組合コープみらいとの連携により組合員を対象にした診断と、さいたま市地球温暖化対策地域協議会との連携によるさいたま市民を対象にした診断を実施し、合計185件の診断を行うことができました。受診後のアンケート結果からは「シャワーヘッドを節水型にした」「低燃費車に買い替えた」「冷蔵庫を高効率のものに買い替えた」など具体的な行動に結びついたものもありました。うちエコ診断の結果から、CO2削減量は135.6t-CO2(事後アンケートから試算)と大きな効果を得ることができました。

来年度も継続して実施する予定です。皆様、ぜひ受診してください。

## その他の主な活動報告

- ・住宅用省エネ設備導入支援事業補助制度窓口
- ・埼玉県グリーン購入ネットワーク事務局支援
- ・さいたまカーフリーデー2014実行委員会
- ・ホームページ、“彩の国環境ネットワークプラザ”運営
- ・さいたま市地球温暖化対策地域協議会の運営支援
- ・一般社団法人地球温暖化防止全国ネットとの連携



## ● 会員活動の報告



### 埼玉お日さまクラブ・太陽光市民共同発電所6号機設置!

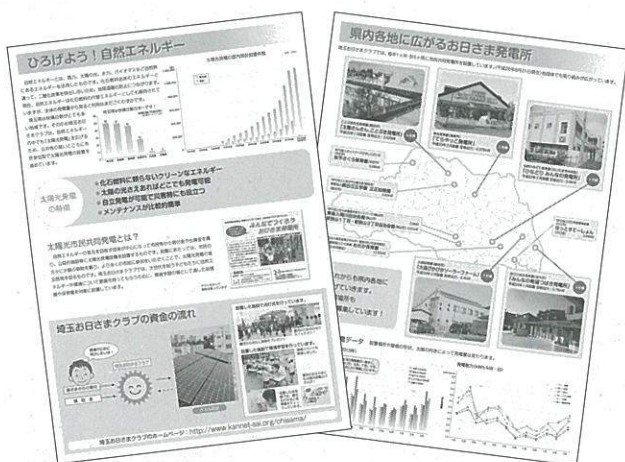


市民共同発電を促進する部会「埼玉お日さまクラブ」では、平成21年度から1年に1基ずつ保育園等に太陽光発電所を設置してきました。今年度は第6号機を、さいたま市内にある「堀崎町自治会館」の屋上に、太陽光発電5.86kWを設置しました。自治会館への設置は初めてです。

設置にあたっては、埼玉県補助金に加え、地域の住民の方や事業者、団体等に寄付を募り約1,800名の個人、団体の皆さまからご支援いただきました。

点灯式は1月18日(日)に開催し、寄付者、関係者、自治会員等50名が参加してくださいました。式では地域の子もたちによるモニターへの点灯や、来賓の方々のご挨拶、感謝状の贈呈が行われました。地域ならではの和やかな雰囲気の中での点灯式でした。

お日さまクラブではこれからも市民共同発電所の設置に取り組んでいく予定です。随時、ご協力いただける設置場所を探していますので情報をお寄せください。



「太陽光市民共同発電所」紹介パネルができました!

## 団体賛助会員(企業)紹介

### 株式会社いさみや

#### ◆会社概要◆

代表者：代表取締役 木村 勤

所在地：埼玉県秩父市荒川上田野785-5

設立：昭和30年

事業内容：環境事業(太陽光発電システムの販売及び施工、浄化槽工事)・設備事業(給排水設備の設計、施工)・プロパンガス事業・リフォーム事業・発電(FIT)事業・家電事業・保険事業

## ナビの会

「ナビの会」は、環境ネットワーク埼玉会員の中でも埼玉県省エネナビゲーターで構成されています。今年度は、毎月の勉強会のほかに、コジェネレーション設備や照明(LED灯)のショールーム見学等も行い、活発に活動しました。



社名の由来は江戸時代の火消達の心意気を示す「いさみ」の言葉からきました。この精神を受け継ぎ、現在の事業主体であるプロパンガス、水道設備等お客様のライフラインを守ることが弊社の使命と考えております。また近年は環境事業に関する要望が大きく、太陽光発電、浄化槽の設置工事が非常に多くなってきております。

豊かな秩父の自然を守りたい、この気持ちを大切に、今後共、こうしたお客様の要望をできる限り具現化し提供していく予定です。

先々代の社長から脈々と受け継がれてきた「いさみやスピリッツ」。私たちはこの精神を支えに地域の皆様の快適生活をサポートする企業でありたいと日々努力して参ります。



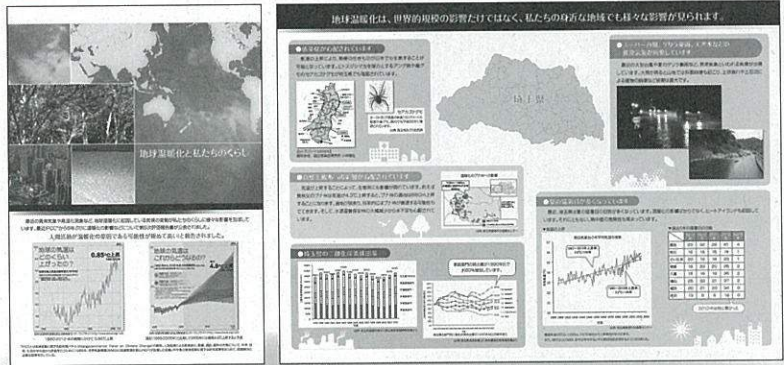
# 事務局からのお知らせ

## ■新パンフレット「地球温暖化と私たちの暮らし」 新パネル「地球温暖化は人類共通の緊急の課題」

地球温暖化の最新状況・IPCC第5次評価報告の内容をまとめたパンフレットとパネルができました!

2014年に発表された最新データや図表、そして埼玉県内の影響等もわかりやすく掲載されています。

パンフレットの表面と見開き面→



## ■新パネル「使って減らす・創って増やすエネルギー～スマートライフのすすめ～」

一般家庭の省エネ等に関するポイントがまとまっています。エネルギーの使い方を見直して、地球にも家計にもやさしいスマートライフを目指しましょう。(2枚組)

事務局では、上記以外にも配布用のパンフレットや、貸出し用展示パネル、ソーラークーラー、電球比較実験器等をそろえています。詳しくはホームページをご覧ください。

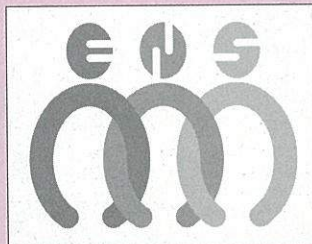
## 環境ネットワーク埼玉「ロゴマーク」決定!

環境ネットワーク埼玉のロゴが公募により以下に決まりました。ご応募いただきました皆様、ありがとうございました。(募集期間:2014/8/11~9/3)

【製作者】杉山雅士さん

【作品説明】赤で太陽、青で空・水、緑で木々。3色で自然を表しました。人が腕を組み、つながり(ネットワーク)を表現しています。

※カラー版は、左が赤色、中央が青色、右が緑色で表現されています。新パンフレットやホームページでぜひご確認ください。



## ★会員募集★

活動を支援して下さる会員を募集しています! 詳しくは事務局までお問合せください。  
※市民共同発電所への寄付も随時募集中。

	個人	団体 (非営利)	団体 (企業)
正会員	5,000円	5,000円	50,000円
賛助会員	3,000円	3,000円	10,000円

- \*会費は年会費です(年度更新)。
- \*正会員は社員として議決権が付与されます。
- \*個人の賛助会費及び寄付は、税の優遇対象です。

## ■表紙の写真より■

昨年、秩父地域で行われた「森のGoodJobプロジェクト」の様子。森林の手入れについて親子で体験しながら学習しました。

## 編集・発行

発行日 2015年3月31日  
埼玉県地球温暖化防止活動推進センター／認定特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉  
埼玉県さいたま市浦和区北浦和5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎3階  
TEL:048-749-1217 FAX:048-749-1218 <http://www.kannet-sai.org/>  
閉館日:土・日、祝日 開館時間:9時~17時  
※2012年5月より上記に移転しております。

情報やお知らせ等、是非お寄せください。

